

令和7年度 さいたま市立与野南中学校 学校だより

みなみかぜ



南風

第5号

令和7年 8月 27日発行

<http://yonominami-j.saitama-city.ed.jp>

＜学校教育目標＞ 進んで学ぶ生徒 心豊かな生徒 心身共に健康な生徒

空の澄んだ水色、海の緑がかった深い青色 輝いたユニフォームのコバルトブルー

校長 正田 真由美

今年の夏休みは、30年ぶりに沖縄へ旅行に行ってきました。8月16日から18日までの2泊3日で、たくさんものを見たり、おいしいものを食べたり、人のやさしさにたくさん触れたりしました。とても充実した3日間でした。沖縄の澄んだ水色の空、緑色と青色の混ざったきれいな海、木や花の色は関東よりも鮮やかでした。また、念願の美ら海水族館にも初日に行って、ジンベエザメも見ることができました。

そして、今回の旅の最大の目的は、全日本中学校陸上競技選手権大会の応援でした。暑さ対策から、競技は午前9時から12時までと午後3時から6時までに分かれていて、昼間は中断していました。8月17日は、午後の部の800mに出場する3年生の応援がメインの目的でした。午後5時半過ぎに8人組の12レースの予選が始まりました。コバルトブルーのユニフォームの姿は、第3レースに出場しました。顧問の先生、保護者の方、埼玉県先生と、みんなで声を出して応援しました。スタートから自分のペースを考え、400mトラック2週目の第3コーナーからはスピードが上がり、3位でゴールしました。予選は、今までの練習と本人の気持ちの強さから自己ベストの記録を出しました。全国大会の場で、自己ベスト更新できることはすごいことです。これまでの本人の練習や気持ちのコントロールなどの努力があったからだと思います。この場面に立ち会うことができ、感動し、また頑張るパワーを貰うことができました。12レースの後半4レースは、急に雨が降り出しましたが、競技は止まることなく実施しました。天気も運の一つかと思いました。12レース終了後に全体の結果が発表され、惜しくも8位までに入ることはできませんでしたが、全体の11位でトライアルレース（9～16位）に残れ、全国の大会会場で、もう1回走ることができることになりました。2日間出場できることは、本当にすごいことだと感動しました。2日目の競技時間も午後5時過ぎとなり、私は帰る飛行機の関係で会場では見ることはできず、お昼に顧問の先生と選手に会って、頑張るパワーを伝えて空港へと向かい、空港でライブ配信を見ながら応援しました。コバルトブルーのユニフォームの姿は、トライアルレースも頑張り、結果は2位、さらに自己ベストも更新しました。空港で一人で感動していました。会場で声を出して応援したかったという思いがいっぱいでした。今回の大会の応援、その他の観光でも、たくさんの人と出会い、いろいろなところで人のやさしさやステキな場面に感動することができました。そのおかげで「心と体のパワーを充電する」ことが出来ました。

いよいよ今日から2学期が始まりました。それぞれが夏休み中に充電してきたパワーを発揮してくれることを期待しています。1、2年生は、2学期、自分をしっかりと持ち、自分を伸ばしながら、それぞれの良さを認め、高め合える集団になってくれることを期待しています。そして、最上級生の3年生は、普段の学校生活、行事、自分の進路選択の場面でも、いい意味で学校を引っ張る姿、青の背中を1、2年生にたくさん見せてくれることを期待しています。